

まちづくり市民意見交換会 開催結果（概要）

第 6 次総合計画の後期基本計画の策定に市民の意見を反映させるため、市内 5 会場で開催し、計 133 人の方から参加いただいた。

意見では、若者等の市民参画の促進や市内定住・UI ターンの促進、水害等の防災対策の強化、中山間地域の活性化、公共交通の利便性向上に関するものが多くあった。

1 日時・会場

日時	会場	参加者数
7 月 11 日（水）18：00～20：00	浦川原コミュニティプラザ	30 人
7 月 12 日（木）18：00～20：00	市民プラザ	20 人
7 月 17 日（火）18：00～19：15	板倉コミュニティプラザ	36 人
7 月 18 日（水）18：00～19：35	ユートピアくびき希望館	23 人
7 月 21 日（土）14：00～15：40	上越文化会館	24 人
計		133 人

2 開催内容

- (1) 市の説明（人口・世帯構成の変化、市民の声アンケート結果、市の現状・課題）
- (2) 意見交換

3 主な意見等の内容（アンケート用紙の記載を含む）

- (1) 政策分野・施策別

ア 市民が主役のまちづくり

施策	主な意見等の内容
市民活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・20 代・30 代の若者が住み続けたいと思うまちづくりを、若者との意見交換を通じて進めてもらいたい。(60 代男性 中郷区) ・若者の意見を聞く機会をもっと設けてもらいたい。(30 代男性 春日区) ・地域協議会や様々な会議において、女性や若者を巻き込むような施策を打ち出していくべきである。(50 代男性 大潟区) ・高校生には時間がたくさんある。まちのことや進路につながるようなボランティアの情報などがあると良い。(10 代女性 直江津区) ・中山間地域では、若者のボランティアを求めているので、マッチングしてもらえると良い。(40 代男性 安塚区) ・まちづくりの担い手をもっとつくる必要がある。(50 代男性 浦川原区) ・市民参加型のまちづくりを進めてもらいたい。(70 代男性 板倉区) ・市民とともにまちづくりを進めることができていない。市民一人ひとりが主体的に考える進め方が必要である。(70 代男性 直江津区) ・利益を求めずに頑張っている市民団体の活動をもっとバックアップすべき。(60 代男性 浦川原区) ・能動的な市民活動と義務的な地域活動は意味合いが違う。市民の声アンケートでは、各活動の参加率を合算して示しているが、切り分けて考えるべき。(40 代男性 安塚区)
地域自治の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動支援事業について、若者からの提案を増やすため、若者向けの意見交換会がもっとあると良い。(30 代男性 金谷区) ・地域活動支援事業は、地域のためになるように、もっと用途に条件を付けたらどうか。物を買う事業がまだある。(40 代男性 頸城区) ・28 区の地域協議会の在り方・見直しについて協議すべき。(70 代男性 大潟区)

イ 防災・防犯分野

施策	主な意見等の内容
大規模災害への対応力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・全国的に集中豪雨が発生しており、市内でも大雨のたびに避難情報が発生しているので、洪水対策を進めてもらいたい。(70代男性 安塚区) ・災害時に市民が生き延びるための方法論を前面に出してほしい。安全・安心感が確立されることが住みやすさにもつながる。(70代男性 板倉区)
災害に強い都市構造の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害等の危険がある土地では住宅の建築を制限するか、代わりとなる安全な土地を安く提供するなどの誘導をしてはどうか。(70代男性 高田区)
消防体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団について、中山間地域と平場とで同じ体制で良いのか。あり方を考えないといけない。(70代男性 柿崎区)

ウ 環境分野

施策	主な意見等の内容
自然環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害について、農作物の被害が拡大しているため、対策を進めてほしい。(70代男性 安塚区)

エ 健康福祉分野

施策	主な意見等の内容
地域医療体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の夜に具合が悪くなくても、雪のために救急車が来られないのではないかと不安がある。(50代男性 三和区)
高齢者福祉の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化率が上がり、認知症の高齢者が増えることを視野に入れ、住民同士や、住民と行政がそれぞれ役割を持って取り組むべき。(50代男性 大潟区) ・高齢者の医療費の削減に努めるべき。(70代男性 板倉区)
子育てに関する負担や不安の軽減	<ul style="list-style-type: none"> ・近所のおじいちゃんやおばあちゃんが子どもの面倒を見てくれるなど、地域が協力してくれることが大切である。(70代男性 浦川原区) ・人口増加のための子育て支援策の充実を望む。(60代男性 板倉区)
子育て環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・上越市は比較的子育てがしやすいまちであるが、子どもの住んでいる所の偏りの解消や、小学校の児童数や遊ぶ所の充実が必要である。(30代女性 諏訪区)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・弱い立場の市民(高齢者、障害者、低所得者など)に光があたるような計画にしてほしい。(50代男性 三和区)

オ 産業・経済分野

施策	主な意見等の内容
ものづくり産業・商業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・直江津駅前の商店街も空洞化が進んでいるが、新水族博物館「うみがたり」に頼らないでよいような活性化策が必要である。(60代女性 直江津区) ・商業施設がもう少し充実すると良い。子連れで行けるオシャレなカフェや食事ができる所(お座敷)が少ないのが残念である。(30代女性 諏訪区)
新産業・ビジネス機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・県外の大学へ進学しても、市内に雇用の場が少ないため、帰って来ることができないので、もっと大企業を誘致してほしい。(70代男性 高田区) ・特に若い女性(25~35歳)の職場がない。企業誘致は、男性よりも、若い女性を多く雇用する企業の誘致へと転換すべき。(70代男性 大潟区)
観光の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド向けの簡易宿泊所を廃校となった学校を利用して造ってはどうか。(70代男性 板倉区)

施策	主な意見等の内容
就労支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市外の学校等への通学を補助するにとどまらず、専門学校や大学等を誘致し、卒業後も市内に残るようにすべき。(60代男性 中郷区) ・Iターンする人にもっと助成すべき。(60代男性 安塚区)

カ 農林水産分野

施策	主な意見等の内容
農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・農業を生業にできるような政策をしてほしい。生業にならないと定着しない。(70代男性 浦川原区)
中山間地域の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>高齢化等により農業を継続できなくなっている世帯が多い。農村地域がどうあるべきか、将来のビジョンを明確にする必要がある。</u>(60代男性 三郷区) ・中山間地域は、農業が中心でなければ成り立たない。農業がしっかりすれば、水田が天然のダム機能を発揮し、水害の防止にもなる。(70代男性 浦川原区) ・多くの施設が赤字経営で廃止されているが、一方で、市内では施設建設の大型プロジェクトは進んでいる。同じ税金を払っているのだから、中山間地域にも目を向けた政策を実行してほしい。(70代男性 安塚区) ・山間地域の施設は、費用対効果だけで見ると、全てなくなってしまう。残さなければならない施設は何かを市民自らも議論すべき。(50代男性 三和区)

キ 教育・文化分野

施策	主な意見等の内容
学校教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>地域の教育環境が整っていないければ、若者は中心部へ出て行ってしまふ。</u>複式学級解消のためもあるが、大浦安を一つの自治区と捉え、今後の方向性を考えてもらいたい。(60代男性 浦川原区) ・区を超えての小中学校の統合は、区の人達にとって良くないのではないか。(60代男性 浦川原区) ・中学校によって、エアコンの設置状況に差がある。(10代女性 直江津区)
スポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・上越市では、青少年の大会であっても施設使用料がかかる。競技人口が減ってしまうので、市から支援してもらいたい。(60代男性 牧区) ・ラグビーの試合が上越で開催されたが、来年度以降の取組は未定と聞いた。合宿を誘致するなど、次の展開につなげてほしい。(40代男性 安塚区)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少は、市外の大学へ進学した若者が帰ってこないことが原因だと思う。市内に理工系の大学を誘致してはどうか。(60代男性 三郷区)

ク 都市基盤分野

施策	主な意見等の内容
機能的・効率的な交通ネットワークの確立	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>免許返納できるほど、公共交通の環境は整っていないように感じる。</u>バス会社も含めて、公共交通のあり方を議論してもらいたい。(70代男性 大潟区) ・上越は車がないとどこへも行けない。公共交通をもっとしっかりとしてもらいたい。(20代女性) ・この冬は雪による電車の運休が続いたため、高校が集中する高田に通学する高校生は特に不便を感じたと思う。高校生の意見を聞いて利便性を高めてもらいたい。(70代男性 大潟区) ・近所にはバスが通らない。電車との接続も良くない。(60代女性 直江津区) ・高規格道路を早く開通してもらいたい。(60代男性 大島区) ・除雪・克雪は素晴らしいが、もっと利雪に取り組むべき。(70代男性 安塚区)

施策	主な意見等の内容
土地利用政策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>立地適正化計画は、拡大路線から質的な転換をし、人口減少社会におけるまちづくりの指針になると説明を受けたので、具現策を進めてほしい。</u>(70代男性 大潟区) ・都市部や都市部周辺に居住する人を集めるのもよい。ただし、中山間地域で農業をやりたい方には残ってもらえるようにする。(50代男性 三和区) ・中山間地域のまちづくりの見直しも必要である。生活拠点でより安全で便利に生活できるなら、そこに生活の場を移す考え方も示す必要がある。(70代男性 大潟区)

ケ その他

施策	主な意見等の内容
計画・まちづくり全般	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の声アンケートの評価が悪い点を重視し、後期計画の修正を行っていただきたい。中長期的な視点で後期計画を一步でも前に進めてほしい。(60代男性 中郷区) ・市民の声アンケートの満足度下位3位、重要度上位3位の項目を優先的に計画の中に入れてほしい。(60代男性 柿崎区) ・施策の柱をどのように進めていくかが重要である。誰がどのように効果を出すのか、市民にどのように理解してもらうかを計画すべき。(70代男性 直江津区) ・全国どこへ行っても当てはまるような計画はやめて、より地域に密着し住民に密着した計画にすべき。(70代男性 直江津区) ・上越市としての人口の増加目標を立て、若い人が魅力を感じ、住んでみたいと思われる施策を行ってもらいたい。(70代男性 柿崎区) ・大学への進学で上越に来た。住みやすいが、就職したいとは思わない。周りも、「娯楽がない」、「都会で最新のものを見たい」との意見が多い。(20代女性) ・高齢者の娯楽は公民館などで支援されているので、若者の娯楽に対しても行政から支援できるのではないか。(40代男性 安塚区) ・<u>人口減少の影響をしっかりと推測し、対策を考えて計画を見直してほしい。将来の歳入歳出バランスが崩れないようにお願いしたい。</u>(50代男性 新道区) ・20年後のビジョンが伝わるものにしてもらいたい。また、前期基本計画の取組の成果を次につなげてもらいたい。(40代男性 安塚区) ・総合事務所ごとに計画を策定し、その区の将来ビジョンを持つことも必要ではないか。(70代男性 大潟区) ・計画の検証では同規模他市と比較することが必要である。(40代男性 安塚区) ・計画の検証は、市民と対話しながら進めてもらいたい。行政の考え方と市民の感じ方には差がある。(70代男性 直江津区)
行財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>税収を増やすビジョンがあれば、子どもたちも安心して住めると思う。力を入れていただきたい。</u>(40代男性 安塚区) ・広報上越に関して、同封される資料が多い。全戸配布する必要がないものもある。必要な人がもらえる仕組みにしてはどうか。(70代男性 安塚区) ・<u>今回の意見交換会はツイッターで知った。SNS等の情報提供を充実してもらいたい。</u>(10代女性 直江津区) ・職員が住民組織の中に入り情報を発信する機会や総合事務所の地元職員が減っており、行政が遠くなっているように感じる。(70代男性 大潟区) ・<u>市内にはいいところがたくさんある。動画を活用するなど、もっと情報発信に力を入れてほしい。</u>(50代男性 大潟区) ・<u>廃校の校舎の利活用をしっかりと考えてもらいたい。</u>(60代男性 浦川原区)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換の機会を今後もっと増やすことを望む。できれば分野ごとに開催してもらいたい。女性が少ないのは残念でした。(50代男性 大潟区) ・若い人から意見が多く出されて良かった。これからの上越をつくるのは若者たちであるので、是非今後も続けてほしい。(60代男性 直江津区)